

# 3M™ バーサフロー™ フェイスシールド M-300シリーズ 装着方法



バーサフロー™ フェイスシールド M-300シリーズは飛来落下物用のヘルメットと、ANSI Z87.1-2010に適合した広視野のクリアバイザーを持ち、呼吸保護と共に頭、目、顔も保護します。

1  
STEP

## 使用前点検 (1)

ヘルメットに傷等がないか確認します。



バイザーに傷やへこみ等がないか、フレームにきちんと固定されているか確認します。



2  
STEP

## 使用前点検 (2)

ガasketに傷や亀裂等がないか確認します。



フェイスシールド部分に裂け目やほつれなどが確認します。



3  
STEP

## つなぐ

フェイスシールドに呼吸チューブを取り付けます。



4  
STEP

## 風を送る

電動ファンや送気マスク用レギュレーターを始動させて、フェイスシールドに風を送ります。



電動ファン付き呼吸用保護具の例

5  
STEP

## かぶる(1)

バイザーを跳ね上げて頭にのせて、あご紐をあごにかけます。



後頭部のラチェットを回して頭に固定します。



6  
STEP

## かぶる(2)

バイザーを下げ、フェイスシールドを顔の周りに密着させます。



⚠ フェイスシールドが当たる部分のひげはきちんと剃ってください。

7  
STEP

## かぶる(3)

普段と同様に呼吸します。



⚠ 飛来物等の危険のある場所でのバイザーの開閉はしないでください。開閉の必要がある場合には保護めがねを併用してください。

8  
STEP

## フェイスシールド

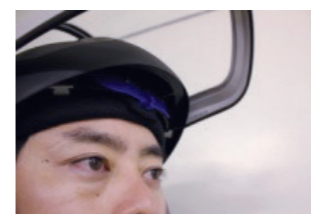
フェイスシールドを顔周りから外すときは下のループをもってください。



9  
STEP

## 風向の調整

矢印の青い部品の向きを変えることで風の向きを変えられます。



顔向き



バイザー向き

⚠ 調整はきれいな場所で行ってください。

## 外し方

下記の順番に従って保護具を外してください。

1. 粉じん等のない場所へ移動します。
2. フェイスシールドを脱ぎます。
3. 電動ファンや送気マスク用レギュレーターを停止します。
4. フェイスシールドから呼吸チューブを外します。

フェイスシールドや呼吸チューブは直射日光があたらず、高温にならない清潔な場所に保管してください。

## クリーニング

ヘルメットやバイザーは、中性洗剤をしみ込ませた布で拭き取り、水ですすいでください。

フェイスシールドは洗濯できません。

⚠ 溶剤を用いたクリーニングはしないでください。

3M、バーサフローは、3M社の商標です。

スリーエムヘルスケア株式会社  
安全衛生製品事業部  
OHS-923-B

カスタマーコールセンター  
製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで  
0570-011-321  
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます。  
受付時間 / 8:45 ~ 17:15 月~金(土・日・祝・年末年始は除く)

